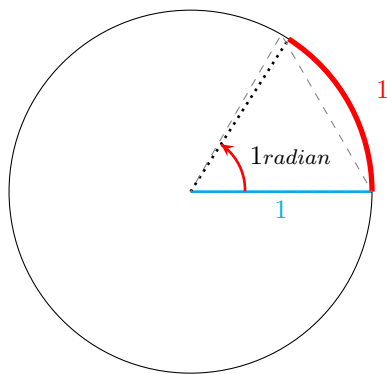


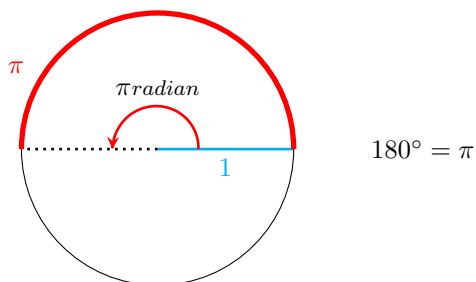
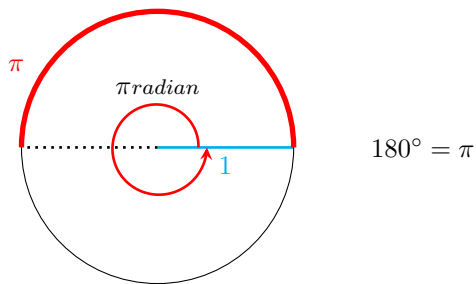
弧度法とは何か？

1 回転を 360 度とする角度の表し方は**度数法**と呼ばれるものです。これは古代に 1 年が 360 日とされたことが起源です。

弧度法という角度の表し方は、円周をその円の半径 1 つ分を角度の単位（ラジアン）とするものです。ここでは、考えやすくするために、半径 1 の単位円を考えると、円周の長さ 1 の角度を 1 ラジアンとなります。



度数法を弧度法に変換する



例 1 次の角度を弧度法で表せ。

- (1) 10° (2) 35°

(1) 10°

答 $10^\circ =$

(2) 35°

答 $35^\circ =$

問 1 次の角度を弧度法で表せ。

- (1) 400° (2) 6°

(1) 400°

答 $400^\circ =$

(2) 6°

答 $6^\circ =$

例 2 12° を弧度法で表せ。

答 $12^\circ =$

問 2 405° を弧度法で表せ。

答 $405^\circ =$

例 3 次の弧度法による角を度数法で表せ。

- (1) $\frac{\pi}{5}$ (2) $\frac{3\pi}{10}$

(1) $\frac{\pi}{5}$

答 $\frac{\pi}{5} =$

(2) $\frac{3\pi}{10}$

答 $\frac{3\pi}{10} =$

問 2 次の弧度法による角を度数法で表せ。

- (1) -3π (2) $\frac{5\pi}{2}$

(1) -3π

答 $-3\pi =$

(2) $\frac{5\pi}{2}$

答 $\frac{5\pi}{2} =$

